

れいわ ねんど
令和8年度

なつ やす せい かつ 夏 休 み の 生 活

うねべしょうがっこうせいとしどうぶ
畛部小学校生徒指導部

もうすぐ夏休みですね。畛部っ子みなさんは次のことを心がけましょう。

1 規則正しい生活を送りましょう。

(1) 生活の計画を立て、充実した一日を送りましょう。

- ・ 学習はすずしい午前中に行いましょう。
- ・ 自分なりにテーマを決めて自由研究などに取り組みましょう。
- ・ 「毎日続けてがんばっていること」は、夏休みも続けましょう。

(2) 家族で協力し、ゆっくり話し合う時間をもちましょう。

- ・ 家族の一人として、家の仕事や手伝いをしましょう。
- ・ 家族の人と今日のできごとなどを話しましょう。

(3) 外出するときは、次のことを守りましょう。

- ・ 行き先、用件、帰る時刻、誰と一緒になのかを家の人に言って、防犯ブザー等を携帯して出かけましょう。
- ・ 明るいうちに家に帰るようにしましょう。
- ・ 夜は家の人と出かけ、許可なく友達の家泊まらないようにしましょう。
- ・ 子どもだけで、ゲームセンターやカラオケボックスへは行きません。

2 健康で安全な生活を送るようにしましょう。

(1) 交通安全のルールを守り、事故にあわないようにしましょう。

- ・ 信号を守り、横断歩道や歩道を歩きます。
- ・ 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶります。
- ・ 自転車の二人乗りや曲乗りは、しません。
- ・ 自転車のブレーキや反射板の点検を行います。
- ・ 飛び出しを絶対にしません。
- ・ 自転車には必ずかぎをかけ、ぬすまれないように気をつけましょう。

(2) 危険な遊びはしないようにしましょう。

- ・ 入ってはいけない場所に入ったり、危ないところで遊んだりしません。
- ・ 川へは、子どもだけで出かけません。

- はなび あんぜん き おとな いっしょ おこな
・花火は、安全に気をつけて大人と一緒にいきます。
- Ｊ ぼーど きっく ぼーどとう きよか こうえん の
・Ｊボード、キックボード等は許可されている公園で乗ります。
- ちかん へんしつしゃ み あんぜん まち
(3) 痴漢や変質者から身の安全を守りましょう。
- け あそ
・ひと気の悪いところでは、遊ばないようにしましょう。
- にちぼつちか がいしゅつ
・日没近くになっての外 出は、できるだけしないようにしましょう。
- し ひと はな おう し ひと じどうしゃ の
・知らない人からの話しかけに応じたり、知らない人の自動車に乗ったりしないようにしましょう。
- し ひと
・知らない人からものをもらわないようにしましょう。
- ひがい おおごえ たす ちと ぼうはん ぶ、ざ
・被害にあったり、あいそうになったりしたら大声で助けを求め、防犯ブザーを鳴らしましょう。近くの家や「子供110番の家」に助けを求めましょう。

- 3 ほうりつ ふ めいわく こうどう
法律に触れることや迷惑な行動はしません。
- ない ふ え あ が ん あぶ も ある
・ナイフやエアガンなど、危ないものは持ち歩きません。
 - でんわ
・いたずら電話はしません。
 - し ひと ともだち じゅうしょ でんわばんごう おし
・知らない人に友達の住所や電話番号を教えません。
 - まんび いんしゅ ぬす ぜったい
・万引き、飲酒、たばこ、盗み、たかりは絶対にしません。
 - ともだち かね か か ひつよういじょう かね も ある
・友達とお金の貸し借りはしません。必要以上のお金を持ち歩きません。
 - むだん あ や えん はい あそ
・無断で空き家やこども園などに入って遊びません。
 - ひと めいわく
・ほかの人に迷惑をかけません。
 - えすえぬえす おんらいんげ む まな まち しょう
・SNSやオンラインゲームなどはマナーを守って使用します。
 - がくしゅうよう た ぶ れ っ と つか る る まち しょう
・学習用タブレットを使うときは、ルールを守って使用します。

なに
※何かあったら…

うねべしょうがっこう
・畝部小 学 校

2 1 — 0 0 2 9
ごぜん ごご

(平日午前8：15～午後4：45)

ばん とよたけいさつしよ
・110番 ・豊田警察署

3 5 — 0 1 1 0
い でんわ

(『上郷の交番をお願いします』と言えば、電話をつないでもらえます。)

作文・詩について

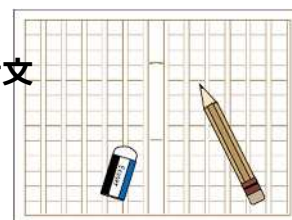
1 テーマ 「自分やまわりの生活を見つめよう」

2 作品の内容

- (1) 未来に向かって伸びていく子どもの豊かな夢や書きたいことが、読む人に分かるように書かれているもの。
- (2) 学校や家庭での生活などで、見たり聞いたり行ったりして感動したこと、考えたことなどを詳しく見つめて書いたもの。
- (3) 興味をもって調べたり観察したりしたことを、図表やグラフ、絵などを使って、科学的な目で見つめて書いたもの。また、調査、観察中の苦労や工夫、成功したときの喜びや驚きなどを生き生きと表現したもの。

3 作品の種類

- (1) **生活文**…従来の**生活作文**や、日常生活に題材を求めた**説明的生活文**
(研究記録・観察文・報告文・風土記・意見文など)
- (2) **詩**
- (3) **短歌・俳句**



4 書き方と内容

- <低学年>・見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを、素直にのびのびと書く。
 - ・先生や友達、家の人に話すように、自分のことばで書く。
- <中学年>・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどをありのままに書く。
 - ・本当に書きたいことを、読む人に分かるように書く。
- <高学年>・学校や家庭・地域の生活などをよく見つめ、その中から値打ちのある題材を見つけて書く。
 - ・対象を自分の目でとらえ直し、感動したことを読む人の心を打つように書く。

5 字数と書き方

生活文	1年	1, 200字以内	(400字詰め原稿用紙3枚以内)
	2・3年	1, 200字～1, 600字	(〃 4枚程度)
	4・5・6年	1, 600字～2, 400字	(〃 6枚程度)
詩		字数制限なし	(400字詰め原稿用紙)
短歌・俳句	全校	短歌・俳句の約束に準ずる。用紙は自由。	

【400字詰め原稿用紙の書き方】 ※作文用紙のサイズは問わない。

※題名と学年、氏名は欄外に書く。字数には含めない。

※詩は、下の5マスは使いません。

※不用意なカタカナ書きは正しい表記で書きましょう。(ゴミ、ビックリなどはひらがな表記で)

※漢字はこれまでに習ったものと、自分の学年の終了時までには習う漢字を使いましょう。

6 提出日 8月14日(金)～19日(水)の作品提出週

読書感想文募集について

読書感想文コンクール（市教研）	
1 締め切り	8月14日(金) 17日(月) 18(火) 19(水) 作品提出日
2 字 数	
低学年	800字（400字×2枚）
中学年	1200字（400字×3枚）
高学年	1200字（400字×3枚）
3 課題図書	
<低学年>	
「まこちゃんとコトバロボ」	
「なにかいいことあった？」	
「うらのまほうのことば」	
「たねはいのちのおわりとはじまり」	
<中学年>	
「まだまだここから」	
「それからぼくはひとりで歩く」	
「おいしいお米をつくりたい」	
：ゆうちゃん、小学生で農家に弟子入りしました」	
「宇宙でウンチ：みんなの知らない宇宙トイレのひみつ」	
<高学年>	
「ポジション！」	
「リヒト！」	
「ミシュカ」	
「キミの一步アフリカ：ゾウを食べるにはひと口ずつ」	
4 自由読書	
自由に選んだ図書	
※教科書、副読本、雑誌は対象外	
映画、DVD 作品はやめてください	
5 注意事項	・わくの外に、題・氏名を書きましょう。 （原稿用紙1行目から本文を書き始める） ・誤字・脱字、記号に注意して書きましょう。 ・〇〇字以内となっていますが、最後のページの最後の行まで書くことが望ましいです。15行程度では、審査から除外されることがあります。

- ★書き出しをくふうしよう。
- ★本に感動したか？内容について深く考えているか？
本を読んで感じたことや考えたこと、気持ちの変化などを中心に書こう。
（あらすじだけにならないように）
- ★本を読んで自分を変えようと思ったことを書こう。
- ★自分の生活との関わりについて表現しよう。
- ★読む人に言いたいことが伝わるように書こう。
- ★誤字・脱字、表現のチェックをしよう

科学研究の募集について

◆作品 理科に関する内容に限ります。B 紙（模造紙）1 枚（紙は縦で、横書き）でまとめてください。

◆締切 9 月 1 日（火）

研究題名

学校名・学年・氏名

- 1 研究のねらい（調べようとしたこと）
 - ・ どうしてこの研究をしたのか。（動機）
 - ・ どのようなことを調べたいのか。（目的）
- 2 研究の方法（調べ方）
 - ・ 調査や実験・観察方法、装置、道具など
 - ・ どのような手順や方法で研究を進めたか。※文章で、図で、写真で
- 3 予想
 - ・ 自分なりの予想をたててみる。（理由も）
- 4 研究結果
 - ・ 結果、データなどを正確に書く。※文章で、表で、グラフで、図で、写真で
- 5 考察（わかったこと）
 - ・ 結果から「こんなことがいえる、考えられる」という形で書く。
 - ・ 研究のねらいに対して、どうだったか自分なりの考えを書く。
- 6 研究の感想
 - ・ おどろいたこと、感心したこと、方法で直したらいいこと。
 - ・ 今後さらに調べてみたいこと。
- 7 参考文献・著者名、書名、出版社、出版年、ページ

うまく仕上げるコツ

- ・ B 紙は白色の方眼 B 紙を使う。
- ・ たて 3 列に分けるとよい。
- ・ 1 マスに 2～4 文字書く。
- ・ 写真やグラフ、図、絵を入れる。（白い紙にかいて、あとからはる）
- ・ 見出しは色紙を使うなど、色をうまく使い、美しく、見やすくまとめる。

優秀作品 1 点を、市の「科学研究作品展」に出品します。

- ・ B 紙
1 枚（わかりやすくまとめたもの）
用紙の向きは縦で横書き。
写真、グラフなどには名前を書く。
パソコンなどの文字でもよい。

※ 1・2 年で優秀な作品があれば、3 年と同じ形で出品することもあります。

※ 過去の優秀作品が産業文化センターに展示されています。参考にしてください。

夏休み科学研究をやってみよう！

(1) ねらい

- ・自然や毎日の生活の中から問題を見つけ、自分で調べて解決しようと努力する力を育てる。
- ・日ごろの理科学習を基礎とし、継続観察など直接体験を通して科学的思考力を育てるとともに粘り強くがんばる力を育てる。

(2) 科学研究の方法について

ア 題材（テーマ）をみつける

- ・身近なものをじっくり観察し、疑問、不思議を探す。
- ・理科の学習や本などで知ったことに対して、他ではどうだろうと疑問を見つける。

■テーマは目的（何を調べたいか）をはっきりさせる。

たとえば、「ダンゴムシの研究」の場合、ダンゴムシの生活や体の仕組みを記録するだけでなく、「ダンゴムシをさわると、まっすぐになる時と、なかなかまっすぐにならない時があるのはなぜかを探る」のように研究の方向をしぼる。

イ 研究方法を工夫する。

- ・自分の疑問や不思議にしたがって実験や観察をする。実験はいくつか実験を比べるようにするとよい。（比較実験を行う）例えば、かびの生え方の実験では、温度などの条件を変えてかびの生え方を比べるとよい。
- ・なるべく簡単でやさしい方法を考える。
- ・研究の方法が決まったら、結果の予想を立てておくとうい。
- ・一度や二度の実験や、短い期間での観察で終わらないようする。データが多いほど、正確な結果になり、よい研究ができる。
- ・動物や植物の実験や観察をするときには、個体差があるのでできるだけたくさん数を調べるようにする。
- ・比べる実験をするとき、使う材料、器具などの条件をそろえる。
- ・自分で実験器具を工夫することもよい。
- ・実験結果は、できるだけ数字で表すようにする。多い、やや多い、少ない、などの言葉は結果をまとめる時に困る。

ウ 研究・観察をする

- ・実験・観察したこと、採集したものなどは、場所・日時・特徴などを必ず記録しておく。
- ・数値、写真、スケッチだけではなく、気がついたことを文でも記録しておくとうい。
- ・実験や、観察の結果を書く時は、グラフにしたり、図や絵を書いたりする。また、写真があると見やすくなる。写真は1枚だけでなく、角度や大きさを変えて何枚もとっておく。
- ・写真（画像データ）や実験器具、実験データ、観察記録などは校内入選が決まるまで残しておく。

エ まとめる

- ・B紙（もそう紙5cm方眼がよい）を用意し、1まいにまとめる。（紙は縦で、横書き）
- ・図、絵は別の白い画用紙に書いて、B紙にはりつけるとよい。色をつけてもよい。図、絵のりんかくは細いペンでくっきり書くとよい。写真も別の白い画用紙に張り付け、写真の説明を、画用紙に書き、B紙に張るとよい。（B紙にはるのは、紙のみ）
- ・結果と結果に対する考察（わかったこと）を書く。研究をした結果、さらに追加の研究が必要になれば、それも行なって書いておく。さらに調べたいことがあれば、本などで調べて書く。
- ・本で調べたことがあれば、必ず「参考文献」として書く。（著者名、書名、出版社、出版年、ページ）

《理科学研究のテーマ例》

今までに行われた理科学研究のテーマを分野に分けて紹介します。興味や関心のある研究や調べてみたい研究があれば、参考にしてチャレンジしてみましょ。

物理

「くっつくプラスチック消しゴムを調べよう」「よくあがるたこを調べよう」「輪ゴムの研究をしよう」「すべるゆか、すべらないゆかを調べよう」「リモコンを調べよう」「接着剤の力くらべ」「お風呂で体につく泡は何か」「ボールのはね返りを調べよう」「イカを焼くとなぜ丸くなるか」「よく飛ぶ紙飛行機」「障子紙の研究」「めん類の伸び方の研究」「よく回る風車の研究」「紙の橋の研究」「太陽熱の利用調べ」「卵の浮き沈みの研究」「紙ヘリコプターの研究」「ひっくり返って回るコマの研究」「なぜ、とうふは浮くか」「透明な氷を作ろう」「凍る氷と凍らない氷」「ササで手が切れるのはなぜか」「ふきこぼれを防ぐには」「枯葉の落ち方の形の研究」「風鈴とリズムの研究」「水面に落ちる水滴の音の研究」「たたみの良さの研究」「どんぐりの転がり方の研究」「炭作りに挑戦」「ハーとフーの研究」「けずりぶしの研究」「ヒットペットの必勝法を見つける」「紙風船の秘密を調べる」「踊るホースの秘密を探る」「古い雑巾は乾くとなぜ固くなる」「うちわと下敷き、どっちが涼しい」「みんなで楽しく！流しそうめん」「飛行機コンテスト」

化学

「ヨーグルトを作ろう」「落ちててもわれないシャボン玉」「シャボン玉の色が変わるわけを調べよう」「立体シャボン玉を作ろう」「さ鉄を調べよう」「リンゴの色の変わり方」「おいしい糸ひき納豆の研究」「大根おろしの研究」「植物の成長と排気ガス」「紙が黄色になっていくのはなぜか」「サイダーの泡がやすいコップはどんなコップ」「色が濃くなるお茶の研究」「洗剤の研究なぜよごれが落ちるのか」「しょうゆの泡の研究」「米ぬかの洗浄力の研究」「使い捨てカイロをつくる」「障子に和紙が使われる理由は」「リンゴの色を変えない方法は」「布の染まり方の研究」「石けんボートの研究」「缶を遠くまで転がすには」「ヨモギで消せるガラスのくもりの研究」「墨流しの研究」「お茶の泡だしの研究」「乾電池を長持ちさせるには」「抹茶のあわの研究」「温めるとごはんがばらばらになるのはなぜ」「綿菓子の研究」「ラーメンののび方の研究」「グリーンサンドって何？？てっていちょうさ」「最強の瞬間冷却パック」

生物

「セミの鳴き声を調べよう」「土を使わないで植物を調べよう」「アマガエルの体の色を調べよう」「クモの巣づくりを調べよう」「雑草のつよさのひみつを調べよう」「サツマイモに花を咲かせよう」「ウキクサが増えるわけをしらべよう」「土の中のごみはどこに行くのか」「でんぷんをあつめよう」「根の形を調べよう」「さし木について調べよう」「夜に集まる虫を調べよう」「ナメクジを観察しよう」「切り花が長くもつ方法を調べよう」「飛ぶ種に調べよう」「金魚の色を調べよう」「サトイモの葉の水 droplet を調べよう」「豆の切り口から出る根を調べよう」「カタツムリの研究」「冷蔵庫にはいるカビの研究」「クモはクモの巣になぜ引っかからないか」「アサガオの目覚めの研究」「ニンニクで殺菌ができる？」「さしみのつまの研究」「曲がるきゅうりの秘密」「脱出！ししとうのロシアンルーレット地獄」

地学

「火打ち石を作ろう」「月を見てみよう」「風について調べよう」「雲の観察」「コンクリートを作ろう」「石のかたさ調べ」「かげを調べよう」「日食の観察」「川の流量と水質調べ」「川のでき方の研究」「虹の研究」「天気と景色の見え方の研究」「水はけのよい土の研究」「雨の化石の研究」「コンクリート鍾乳石の研究」「ひび割れの研究」「川のはんらんの研究」「道路にできるでこぼこの研究」「水田の保水力の研究」

題		年組番	
		名前	
調べようと思ったわけ			
実 験			
実験1	実験2	実験3	実験4
方法	方法	方法	方法
予想	予想	予想	予想
結果	結果	結果	結果
考察	考察	考察	考察
わかったこと			
さらに調べてみたいこと			
感想・これから調べてみたいこと			

【児童生徒向け】

令和8年度 「第42回 豊田市小中学生科学研究作品展」 募集要項

1 目 的

豊田市内の小中学生の科学に対する関心を高め、観察力や思考力を養うとともに、粘り強く研究に取り組む態度を育てる。併せて豊田市の科学研究の振興を図る。

2 主 催 豊田市教育委員会、豊田市教育研究会

3 後 援 一般財団法人 石田退三記念財団

4 募集対象 豊田市立小中学校に在籍する児童生徒

5 表彰および展示について

(1) 賞の種類

☆ 石田科学賞 最優秀賞	5点以内	賞状、トロフィー、メダル
☆ 優秀賞	28点以内	賞状、トロフィー、メダル
☆ 優良賞		賞状、メダル
☆ 努力賞		賞状、メダル
☆ 校内入選		賞状

(2) 作品展 10月24日(土)～25日(日) 両日とも午前10時～午後3時
産業文化センター 多目的ホール

- ・表彰式は、各学校に依頼する。
- ・作品展では、優良賞以上の賞を展示する。

6 出品規定

- (1) 理科に関するもので、他に発表されていない研究に限る。
- (2) 提出するものは、白色模造紙(B紙)1枚にまとめた科学研究作品とする。詳細な規定は、「7 提出物に関する規定」を参照のこと。
- (3) 個人研究、またはグループ研究とする。グループは5名までとする。グループ研究(兄弟姉妹の共同研究を含む)は、グループ内の最年長者の学年の作品として受け付ける。
- (4) 学校代表に選出されたときは、模造紙の他に、作品整理票、個人情報調査用紙(保護者の自署)を提出する。
- (5) 模造紙のみの提出とする。

7 提出物に関する規定

(1) 模造紙(B紙)について

- ・作品は、白色模造紙**1枚**にまとめたものに限る。5cm方眼マス目はあってもなくてもどちらでもよい。
- ・模造紙は**縦**にして**横書き**とする。
- ・模造紙の作品は、手書きでもパソコンなどを使って印刷したものでもよいが、児童生徒本人が作成したものに限る。
- ・次ページの「模造紙(B紙)の書き方」をよく読んで作成する。

(2) 実験観察の資料について

- ・作品は模造紙表面のみとし、模造紙とは別の資料などは認めない。
- ・模造紙に貼るものは**紙のみ**とする。(写真や図の添付は可とする。)

(3) その他

- ・学校代表に選出されたときは、模造紙の他に個人情報調査用紙(保護者の自署)を提出する。グループで応募したときは、用紙を一人ずつ提出する。
- ・二次元コードを模造紙に添付することは可としますが、二次元コードから得られる動画等の情報は審査の対象にはなりません。

- 8 とよた科学体験館企画展について（※作品作りの参考にしてください。）
- （1）日 時：令和8年7月18日（土）～8月30日（日） 午前9時～午後5時
- （2）場 所：とよた科学体験館（豊田産業文化センター）
- （3）内 容：昨年度（令和7年度）の入賞作品の展示

【模造紙(B紙)の書き方】

* 以下の内容を参考にして、各学校で先生から出される指示にしたがって作成してください。

◇模造紙に書くときに気をつけること（注意事項）

- * 模造紙を縦にして横書きをしてください。
- * 児童生徒本人が作成してください。パソコンなどで作成しても構いません。
- * 作品には、題名・学校名・学年・氏名を記入してください。
- * 写真や図がはがれることがあるので、貼り付ける前に写真や図の裏に名前を書いてください。
- * 本を写すのはいいませんが、本を参考にして自分の考えを生かして観察実験に取り組んだ内容ならば構いません。（参考文献を明記してください。）

◇模造紙のまとめ方の例

- * まとめ方については、細かい決まりはありません。自分なりに工夫してまとめてください。参考までに、模造紙の書き方の例を、以下に示します。

題 名	
学校名・学年・氏名	
1	研究のねらい(調べようとしたこと) ・ 研究の動機、目的など
2	研究の方法(調べ方) ・ 調査や実験観察の方法 ・ どんな装置を使って、どのように調べたか ・ 実験観察に使った道具など
3	研究結果 ・ 結果やデータを表やグラフで ・ 文章、図、写真なども使って
4	考察(まとめ)
参考文献	

野菜がいっぱい うちの畑

～水が根までとどく土づくり～

〇〇小〇年 〇〇 〇〇

<はじめに>

ぼくのお手伝いの一つに畑の水やりがある。毎朝、畑に水やりをする。でも、今年は畑の野菜がほとんどかれてしまった。原因は何か？ まず土から調べることにした。

<うちの畑の土について>

水やりしながら見てみると、低い所には水がたまっている。うねの高い所にうえてある野菜の根まで、水がしみていいるのだろうか？

実験1 うちの畑の土と学校の花だんの土

方法 図のように水をかけ、たまった水が何秒でぬけるか？ しみた水の様子を調べた。

うちの畑の土	学校の花だんの土
地表に水が40秒間たまる。地表数mmがぬれ、かべそいにしみていく。	地表に水が1分40秒たまる。地表8cmまでが全体にぬれる。

実験2 畑と花だんの土

方法 地表にたまった水の深さとなくなるまでの時間と土を通りぬけた水の量を調べる。

	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
畑	8.5 cm	19分15秒	630 ml	かべがわから水が通りぬけ、ほととかたかった。
花だん	8.5 cm	48分10秒	640 ml	水が全体にしみて、ほってもかたくなかった。

実験1と実験2の結論

うちの土の欠点は…

- 水がしみるのに大量の水と時間がかかる。
- 水が土のたまって、根がいたみやすい。

理想の土とは

- 土全体に水がすぐにしみていく → 地表にたまった水の深さ・しみこむ時間
- 土の中に水が溜まらないこと → ぬけた水の量

実験3 理想の土を見つけよう

方法 5種類の土で調べてみた

	水深	時間	ぬけた水の量	様子
田の土	8 cm	12時間後まだ5.5 cm残った	115 ml	・下へなかなか水が出てこない。 ・全体にしみた。
砂	9 cm	2時間2分	790 ml	・下へなかなか水が出てこない。 ・全体にしみた
ばいよう土	0 cm	/	790 ml	・水をそいだとたんに、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。
かぬま土	0 cm	/	720 ml	・地表にたまらず、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。
赤玉土	0 cm	/	830 ml	・地表にたまらず、下から水がぬけた。 ・全体にしみた。

結果

理想の土とは

土全体に水がしみこみ、地表に水がたまらない方がよい

さらに

ぬけた水の量が多い方が、水はけがよく、根にやさしい

地表の水の深さが0 cm

→ ばいよう土 かぬま土 赤玉土

ぬけた水の量が多いもの

- ① 赤玉土
② ばいよう土
③ かぬま土

実験4 畑の土と理想の土をまぜてみよう

方法 理想の土：畑の土 = 5 はい：5 はいで調べた

土のしゅるい	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
ばいよう土 + 畑の土	7 cm	1分31秒	675 ml	・全体に水がしみた。 ・土がもっともやわらかい。
赤玉土 + 畑の土	2 cm	51秒	730 ml	・外から見ると半分ぬれた。 ・ほととかたい。
かぬま土 + 畑の土	8.5 cm	7分13秒	720 ml	・全体に水がしみた。 ・赤玉土よりやわらかい。

実験5 畑の土と理想の土をまぜてみよう

方法 理想の土：畑の土 = 8 はい：2 はいで調べた

土のしゅるい	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
ばいよう土 + 畑の土	7 cm	1分31秒	675 ml	・全体に水がしみた。 ・土がもっともやわらかい。
赤玉土 + 畑の土	2 cm	51秒	730 ml	・外から見ると半分ぬれた。 ・ほととかたい。
かぬま土 + 畑の土	8.5 cm	7分13秒	720 ml	・全体に水がしみた。 ・赤玉土よりやわらかい。

実験4と実験5の結論

畑の土にまぜるなら赤玉土がよい。しかし、赤玉土のつぶのすきまに畑の土が入りこんで、しみこみにくい。これでは、水がしみこまず、地表を流れてしまう。

<まとめ>

うちの畑の土で野菜を育てるための土のかいりよう

- ① 理そうの土を多くまぜるとよい
- ② 赤玉土が一番理そうに近い
(おまけから) 水はちょっとずつ何回かにわけて、時間をかけて

発展

さっそく畑の土をかいりょうして、ブロッコリーをうえた。大きく育ってほしい。

おまけの実験 ばいよう土と赤玉土をまぜてみよう

方法 ばいよう土：赤玉土を2 はい：8 はい、5 はい：5 はい、8 はい：2 はいで調べた

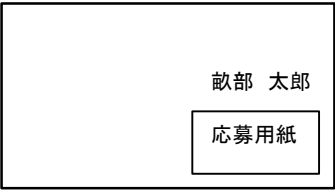
ばいよう土：赤玉土	水深	時間	ぬけた水の量	土の様子
2：8	5.5 cm	1分34秒	810 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がやわらかい。
5：5	4.5 cm	2分12秒	740 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がもっともやわらかい。
8：2	6.5 cm	21分55秒	810 ml	・全体に水がしみていた。 ・土がかたい。

おまけの実験 水のやり方も調べよう

方法 しゃ面に200 mlの水を流す。一度に流す方法と何回かにわけて流す方法を比べる。

	流れ出た水	様子
200 mlを一気に	135 ml	ボトルの口の方が少し水がしみた
50 mlを4回に分けて	90 ml	しゃ面の上の方も水がしみた
25 mlを8回に分けて	45 ml	深いところまで水がしみてきた

夏休み自由応募作品（図画工作の部）

番号	募集作品名	テーマ	規格 応募用紙の貼り付け位置など	資格	応募用紙
1	赤い羽根協賛児童 生徒作品コンク ール	「たすけあい」「社会福祉」 「赤い羽根」「共同募金」等 の意味を含んだポスター	・四つ切画用紙 ・応募表は裏面右下に貼る ・赤い羽根の文字を使う場合は、「羽根」の文字を正しく使う（羽は×）	全学年	A
2	未来へつなごう！ ふるさとの水土里 子ども絵画展2026	「田んぼや畑」「農業用 ため池」「農業用水路」 などの風景や、農作業風 景、大切な水路を守って いる人たち、農業に関す る古くから伝わる祭りや 風習、郷土料理など農業 や農村に関するもの	・四つ切画用紙 ・裏面右下に応募用紙を貼る。さらに、その上部に、直接画用紙にも名前を書く 	全学年	B
3	わたしの好きな 農作物	・好きな農作物 ・農作業風景 など、 農業を題材にしたもの	・四つ切画用紙 ・文字は入れない ・裏面左下に鉛筆で題名、学校名、学年、組、氏名を書く ・裏面右下には応募用紙を貼る	全学年	C
4	JA交通安全 ポスター	・子ども向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター ・運転者向けの交通安全ポスター ※詳細はJAのホームページをご覧ください。	・四つ切画用紙 ・固有が分かるもの（メーカー、車名、ナンバープレートなど）は描かない ・裏面に学校名、学年、氏名を鉛筆で書く	全学年	無し
5	少年消防クラブ 防火作品	・防火意識の向上を目的としたもの ・山火事予防に関するもの	・四つ切画用紙 ・縦書き ・防火に関する標語（スローガン）を入れる ・裏に学校名、学年、氏名（ふりがな）を鉛筆で書く	5・6年	無し
6	交通安全ポスター	・「とまってくれてありがとう運動」の推進 ・子ども・高齢者の交通事故防止 ・自転車の安全利用促進 ・ドライバーの安全運転促進 ・上記以外の交通安全全般	・四つ切画用紙 ・1人1点 ・応募表は裏面右下に貼る	全学年	D
7	交通安全標語	・「とまってくれてありがとう運動」の推進 ・子ども・高齢者の交通事故防止 ・自転車の安全利用促進 ・ドライバーの安全運転促進 ・上記以外の交通安全全般	・はがきサイズの用紙 ・1人1点 ・応募表は裏面に貼る	全学年	D

8	選挙のめいすい君	豊田市選挙推進のイメージキャラクターのデザイン作成	・応募用紙に記載	全学年	E
9	水道・下水道ポスター	水道・下水道の役割・仕組み・使い方・水循環に関する内容	・四つ切り画用紙 ・ぬりのこしがないようにする ・水道や下水道についての文字をいれる 例) 安全・安心な豊田の下水道、ありがとう下水道 など ・応募表は裏面左下に貼る	4～6年	F

(お願い) 提出期間 8月14日(金)、17日(月)、18日(火)、19(水)

※応募用紙を指定のところに貼り、折ったり強く丸めたりせずに出してください。

※応募用紙が無い作品(4・5)は、「規格」の欄をよく読んで氏名等を記入するようにしてください。

※作品は返却されないものもありますので、家で写真を撮るなどしておくといと思います。

※代表に選ばれた作品は、展示や広報用ポスターなどに氏名や学校名などが載る場合があります。ご了承ください。

夏休み作品 応募用紙

A. 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール

様式 2

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール			
ブロック	西三河		
市区町村名	豊田市		
学校名・学年	豊田市立	学校	年
氏 名			
県共募記入			

B. ふるさとの水土里

未来へつなごう！ ふるさとの水土里子ども絵画展 2026 ～応募用紙～

- 黒ボールペンなどでハッキリと記入し 1 作品に 1 枚、裏面の右下スミに貼ってください。
- 応募用紙とは別に、作品裏中央に直接お名前を記入してください。

※受賞作品の銘板に作品名・氏名・学年／年齢・居住都道府県・所属団体名を掲示しています。また、絵画教室等のお名前も記載する場合があります。
※応募の形態に○を付け、続く連絡先の欄にご記入ください。

 直接応募		個人または幼・保・小・絵画教室等が 直接事務局に送付する場合はこちらに○をつけて以下の連絡先をご記入ください（電話は市外局番から）。	
住所 〒		担当者名 または 保護者名	TEL
 経由応募		水土里ネット名	水土里ネット担当者
豊田土地改良区		酒井 亜月	0565-28-2855
小学生	未就学	所属団体	都道府県 立 (名称)
		*必須 小学校 等	都道府県 立 (名称)
		*必須 保育園・幼稚園等	都道府県 立 (名称)
年生	歳児	(任 蜀) 絵画教室 等	都道府県 (名称)
ふりがな		ふりがな	
名前(氏)		作品名	
この作品を描いた理由、伝えたかったことなど（40字以内）			
銘板見本		全国水土里ネット使用欄	
見本にある項目は必ず記入してください。幼稚園や保育園の場合、「学校法人 ○○学園」等も記入してください。		お米がたくさん実るといいな 農村 みどり(3年) 山形県 取手市立 全土第一小学校 田植えの手伝いをしているようすをかきました。たくさん収穫したいな。 かかしさんがいる田んぼ 里山 ゆたか(4歳児) 埼玉県 学校法人水田学園 稲作幼稚園 田んぼにかかしさんがたくさんいた。	

C. わたしの好きな農作物

第25回 J A あいち豊田「わたしの好きな農作物」図画コンクール		
題 名		
学校名		年 組
ふりがな		
氏 名		

※応募作品は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

D. 交通安全ポスター・交通安全標語(共通)

◆令和8年度 交通安全作品 応募個人票 (ポスター・標語 共通)

学校名		
学年・組	年	組
ふりがな		
氏 名		
テーマ	1 「とまってくれてありがとう運動」の推進 2 こども・高齢者の交通事故防止 3 自転車の安全利用促進 4 ドライバーの安全運転促進 5 上記以外の交通安全全般 ※○をつけてください	
豊田市交通安全市民会議		

不適切な例 キャラクター/商品名/会社名等 の入ったもの

個人情報保護に関して 入賞した場合には、学校名、学年、氏名を記者発表・作品展・作品集・ホームページ・豊田市交通安全市民会議が発行する出版物に記載及び公表いたします。また、入賞しなかった作品も、学校名・学年・氏名を入れて、地域での展示に活用する場合があります。

- ・氏名には必ず、ふりがなをつけてください。
- ・上記の形式であれば大きさ（A5サイズ以下）、紙質等は問いません。ただし、個人情報保護に関する事項は省略しないようにしてください。
- ・作品応募個人票は、作品裏にはがれないよう全体に糊付けしてください。
- ・例年、記入漏れや学年・氏名が応募作品一覧表と異なる等の誤りが見られます。事務局へ提出する前に、確認していただくようお願いします。

E. 「選挙のめいすいくん(豊田市版)」

次のページのものを印刷してご記入ください。

F. 水道・下水道ポスター

令和8年度水道・下水道ポスターコンクール ※作品の裏面左下に貼付

学校名	豊田市立	小学校		年
ふりがな				
氏名				
どちらかに○をつけてください 水道部門 ・ 下水道部門				

ご記入いただいた個人情報は、本募集に関連する用途以外の目的には使用しません。

また、入賞作品については、学校名、学年、氏名を公表し、ホームページ、市公式SNS、印刷物、工事看板、展示会等で使用することがありますので、ご了承の上、ご応募ください。

『選挙のめいすいくん（豊田市版）』応募用紙

【募集内容】

- ★あなたが考える「豊田市」をイメージするものと「めいすいくん」を組み合わせ、
- ★豊田市らしいオリジナルの「めいすいくん」の色を付けたデザインを作成してください。
- ★「キャラクターの自己紹介」、「コンセプト」、「PRポイント」もあわせて記入してください。

【応募者情報】

ふりがな	
名前	
小学校名	豊田市立（ ）小学校・中学校
学年	☐ 1年生 ☐ 2年生 ☐ 3年生 ☐ 4年生 ☐ 5年生 ☐ 6年生

【デザイン】

キャラクターの自己紹介
コンセプト
PRポイント
応募デザイン（下の絵に、色をつけたり、デザインなどをつけ足して、デザインしてください。）  <参考> 選挙のめいすいくん  【参考】 「選挙のめいすいくん」は、明るい選挙のイメージキャラクターです。投票箱をモチーフにしている、頭の2本の線は、投票用紙を入れる場所を表しています。明るい選挙にむかうために、羽もついています。

令和8年度 夏休み作品募集（書写の部）

募 集 作 品	内 容	対 象	規格・名前など	そ の 他
① J A共済小・中学生書道コンクール	課題は下記参照	全学年	用紙：書道半紙（33 cm×24 cm）または条幅（約136 cm×約35 cm） 書体は楷書 学年、氏名を記入 ＊学年は漢字で ＊3年以上は漢字で ＊1・2年の名前はひらがなでもよい	参加賞あり 一人一点のみ（半紙または条幅のどちらか）
② 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール	＜3・4年生の課題＞ ぼきん 赤いはね たすけあい ＜5・6年生の課題＞ 共同募金 赤い羽根 思いやり	3年生～6年生	用紙：書道半紙 書体は自由、縦書き 学年、氏名を記入	参加賞あり 詳細情報は愛知県共同募金会ホームページ参照 http://www.aichi-akaihane.or.jp/
③ 税についての習字	＜課題＞ 税と未来	5・6年生	用紙：書道半紙 左側に 学校名 、学年（ 畝部小 ○年 ）、氏名を記入	参加賞あり
④ 防火作品	＜課題＞ 火の用心	5・6年生	用紙：書道半紙 ・左側に学年・氏名 ・裏面に鉛筆で学校名を記入	参加賞あり

①JAの課題

	半 紙 の 部	条 幅 の 部
第1学年	な え	れ き し
第2学年	き ぼ う	は つ が
第3学年	い ね か り	道 し る べ
第4学年	信 念	種 ま く 時
第5学年	幸 せ の 輪	伝 統 の 美
第6学年	将 来 の 姿	地 域 の 未 来

＜名前の書き方＞

（注）学校名などは記入しないで下さい。

正しい書き方		誤った書き方（審査の対象外となります）		
図例1	図例2 （半紙3文字）	（学年・氏名の ないもの）	（小・中学校の別 を記入したもの）	（学校名を記入 したもの）
（作品） 一年 共済太郎 名札	○ ○ ○ 共済 一年 太郎 名札	（作品） 共済太郎 名札	小学校（小）二年 共済太郎 （作品） 名札	愛知小学校二年 共済太郎 （作品） 名札

＊名札はこちらで貼ります。

提出日

8月14日（金）

17日（月）

18日（火）

19日（水）

令和 8 年度 畝部小 交通安全標語募集

畝部小校区の皆様には交通安全を意識し、交通事故を減らすことを呼びかける活動の一環として、児童の皆さんから「交通安全標語」を募集します。



交通安全標語募集要項

1 提出期間 8月20日（木）まで。

2 募集テーマ

交通安全の意識を高めるもの、運転マナーの向上を呼び掛けるもの、具体的にイメージしましょう。

今年度は、「止まってくれてありがとう運動」「自転車マナー」について呼びかけるものを重点的に募集します。その他のテーマでも構いません。

3 応募方法

学習用タブレットを使用し、各クラスの Teams 内「交通安全標語募集」から提出してください。

4 賞・表彰

各クラス 1 名代表者を選び（入選）、その中から 1 人の標語を選んで、参加賞に印刷して配付します。入選作品は HP で紹介します。